

トピックス

・脳死下では国内初 左右反転肺移植無事終了

岡山大学病院は7月3日、特発性間質性肺炎の60代男性にドナーから提供された左肺を右肺に移植する脳死下肺移植手術を行い、無事終了しました（ドナー：50代女性、提供施設：大阪府立急性期・総合医療センター）。

肺を反転させた移植手術は、生体間では今年3月京都大学医学部附属病院で実施していますが、脳死下における同移植手術は国内初。

手術は、岡山大学病院呼吸器外科の大藤剛宏准教授らによる約30人体制で行われました。この手術が成功したことにより、重い肺の病気を患っているより多くの患者に、臓器提供の機会が広がることが期待されます。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id3633.html



・極めて希少 鹿田遺跡 墓の中から烏帽子が出土

本学埋蔵文化財研究センターが鹿田キャンパスにおいて行っている鹿田遺跡第25次調査で、7日11日、鎌倉時代の墓1基で烏帽子（えぼし）を被った状態で人骨が出土しました。

人骨は木棺に納められており、棺の外側には中国製の青磁器2点、白磁器1点が副葬品として納められていました。特に注目されるのは、人骨頭部に沿って黒漆塗りの烏帽子が完全な形で見つかったことです。烏帽子は奈良時代以降の男子のかぶりもので、時代やかぶる人などによってさまざまな形（種類）が知られていますが、遺跡からの出土例は限られています。特に墓の中から人骨と一緒に出土した例は極めて希少です。



参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release_id207.html

・農林水産省「革新的技術創造促進事業」研究拠点に採択

本学は6月27日、農林水産省「革新的技術創造促進事業（異分野融合共同研究）」の研究拠点に採択されました。本事業は医学、工学、理学など様々な異分野との境界領域が数多く存在する農林水産・食品産業において、異分野領域との融合共同研究を前面に打ち出し、新たな発想のもと、革新的な技術創造促進を目指します。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id3634.html

最近の大学の取組

・岡山大学研究推進産学官連携機構鹿田本部を開所

岡山大学研究推進産学官連携機構は7月16日、本学鹿田キャンパス基礎医学棟3階に「鹿田本部」を設置しました。本学の学術研究の推進と産学官連携の推進を図るとともに、学術研究の成果である知的財産を組織的に管理、活用。産学官連携のもと、本学で生み出された研究成果を社会に還元することをミッションとしています。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id3685.html

・グローバルパートナーズ始動

教育の様々な領域におけるグローバル化を推進・サポートするため、国際センターはサポート機能と教育機能を強化すると同時にグローバル・パートナーズへ名称を改めました。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id3609.html

最近注目の研究

・クラゲの蛍光タンパク質で、血中がん細胞を捕獲

大学院医歯薬学総合研究科消化器外科学分野の藤原俊義教授、重安邦俊医師らの研究グループは、オワンクラゲの緑色蛍光タンパク質 (GFP) の遺伝子を組み込んだウイルス「テロメスキャン」を用いて、血液からがん細胞の遺伝子変異を高感度に検出する技術を世界で初めて開発しました。本研究成果は2014年5月28日、イギリスの消化器研究の科学雑誌『Gut』電子版に公開されました。

従来、遺伝子変異を調べる際には、手術や針を刺すなど、直接、体内の組織を採取する必要がありましたが、本技術では、生体を傷つけず、血液から遺伝子変異を検出することが可能となりました。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release_id200.html

・放射能汚染土壌を除染する完全自動ロボットシステムを開発

大学院自然科学研究科の見浪護教授の研究グループは、株式会社石垣と共同で、濾布交換作業を自動で行うロボットシステムを開発しました。汚染土壌を濾過する濾布の交換作業は、濃縮された放射能物質により被爆する恐れがあるため濾布交換作業を完全自動で行うロボットシステムの開発が必要不可欠でした。開発されたロボットは、3次元画像処理によって装置を認識し状況の変化に適応的に作業を進めることができ、完全自動濾布交換を可能にしました。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release_id201.html

・不妊治療を担う胚培養士の生涯教育を東京で開催 国立大で初

岡山大学生殖補助医療技術教育研究センターは8月～12月、東京サテライトオフィス（東京都中央区京橋）で、胚培養士を対象とした公開講座「胚培養士を対象とした公開講座」（全8回）を開催します。国立大学としては日本で初めて現役胚培養士の生涯教育プログラムを提供します。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/profile/press_info_26.html

学生の活躍

・全日本ジュニアパワーリフティング選手権で活躍

「第33回全日本ジュニアパワーリフティング選手権」（5月25日、長野県）で、本学の佐藤安奈さん（マッチングプログラムコース3年）と竹内裕美さん（法学部4年）がそれぞれ女子43kg級、同72kg級で優勝、森脇滉人（経済学部2年）が男子53kg級で2位になりました。3人はハンガリーで開かれる世界大会（9月1～7日）に出場します。

参考 <https://www.facebook.com/OkayamaUniversity>



行事予定

・『～リケジョへの誘い～岡大方式サイエンス・トライアル』

8月11（月）、19（火）、20（水）、22（金）、23（土）、26日（火） 岡山大学自然科学研究科棟 他

・岡山大学ホームカミングデイ2014 10月18日（土） 岡山大学津島キャンパス 他

岡山大学は、以下のページでも情報を発信しています

- ・岡山大学公式ホームページ <http://www.okayama-u.ac.jp/>
- ・岡山大学 Facebook ページ <https://www.facebook.com/OkayamaUniversity>
- ・岡山大学 Twitter https://twitter.com/okayama_uni
- ・岡山大学チャンネル <https://www.youtube.com/user/okayamaunivpr/videos>

【お問合せ先】 岡山大学総務・企画部 企画・広報課

Tel : 086-251-7293, 7292 Mail : www-adm@adm.okayama-u.ac.jp